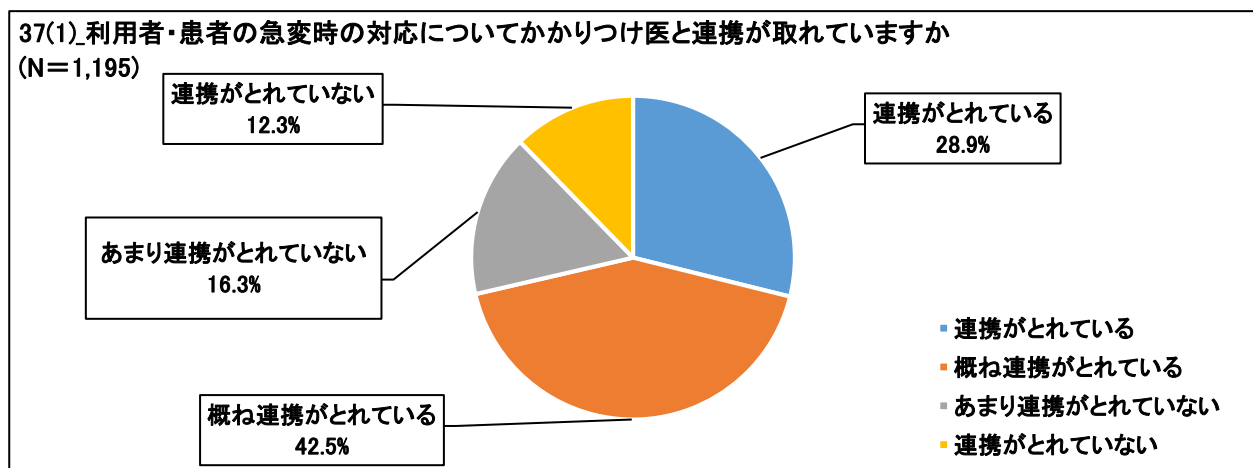


急変時の対応に関する調査票

37-(1) 利用者・患者の急変時の対応についてかかりつけ医と連携がとれていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。(1つ選択)



37-(2) また、その理由や具体的な状況を記入してください。

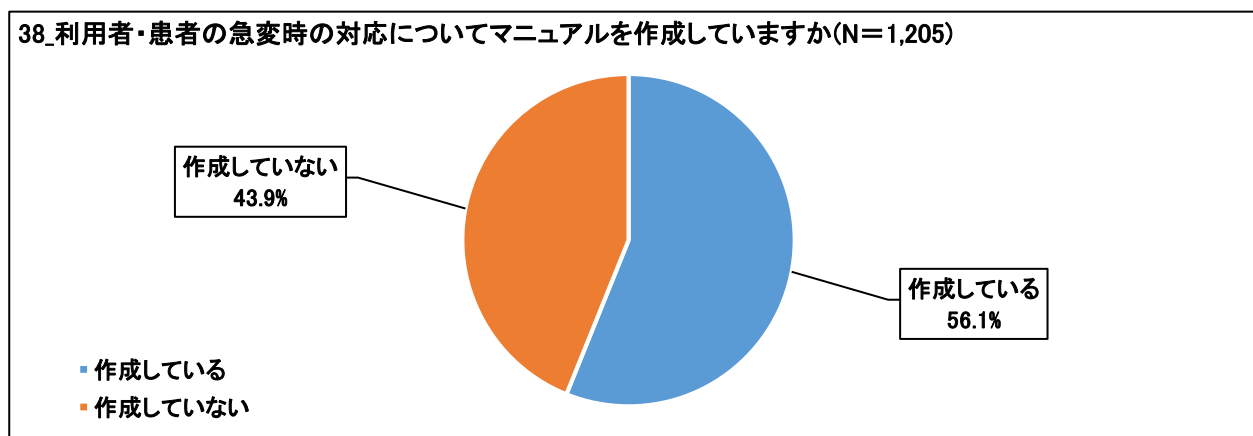
<連携がとれている・概ね連携がとれている>

- ・急変時の対応や連絡先について事前にかかりつけ医、本人、家族、ケアマネジャー等と相談し、確認している（訪問看護・居宅・訪問介護・小規模多機能・通所介護・通所リハ・短期入所・有料老人ホーム・包括）
- ・協力病院、嘱託医とは24時間体制で連携している（特養・老健・GH・養護）
- ・急変時はかかりつけ医に連絡している（薬局）

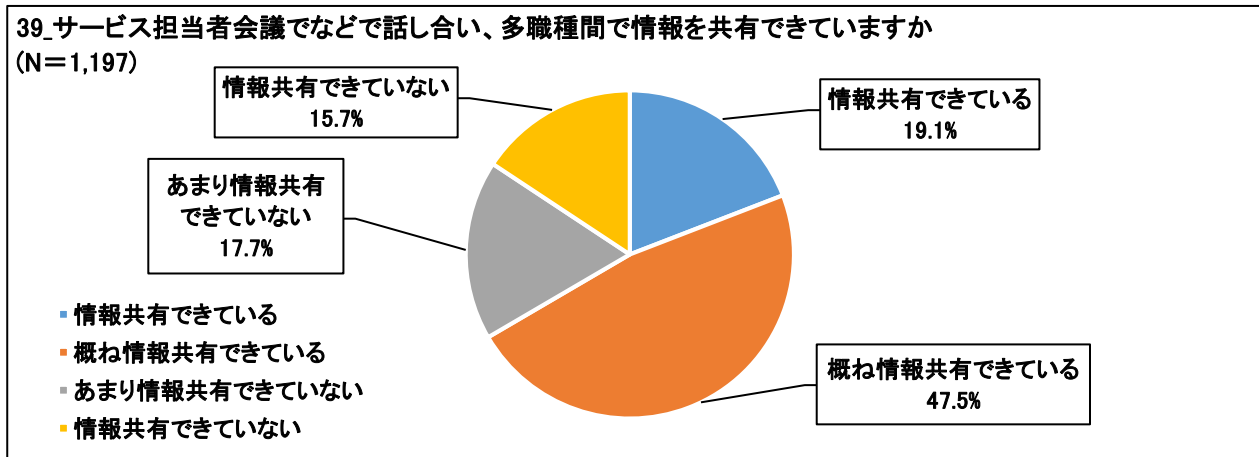
<あまり連携がとれていない・連携がとれていない>

- ・急変時は救急車を要請しており、かかりつけ医と話す機会はない（居宅・通所介護）
- ・そのような機会はなく必要性も感じない（歯科・薬局）
- ・看護職でないため緊急事態かどうかの判断が困難（居宅）
- ・急変が予想される方については対応を確認しているが、その他の利用者については確認していない（居宅）
- ・急変時は、ケアマネジャー又は訪問看護と連携しており直接かかりつけ医との連携はない（訪問介護・通所介護・通所リハ）
- ・協力病院へ搬送している（短期入所）

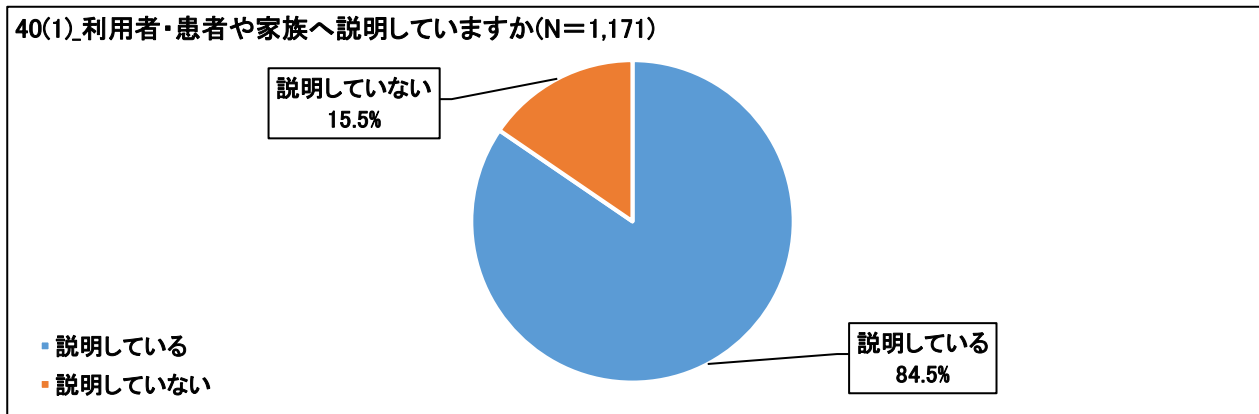
38 利用者・患者の急変時の対応についてマニュアルを作成していますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。(1つ選択)



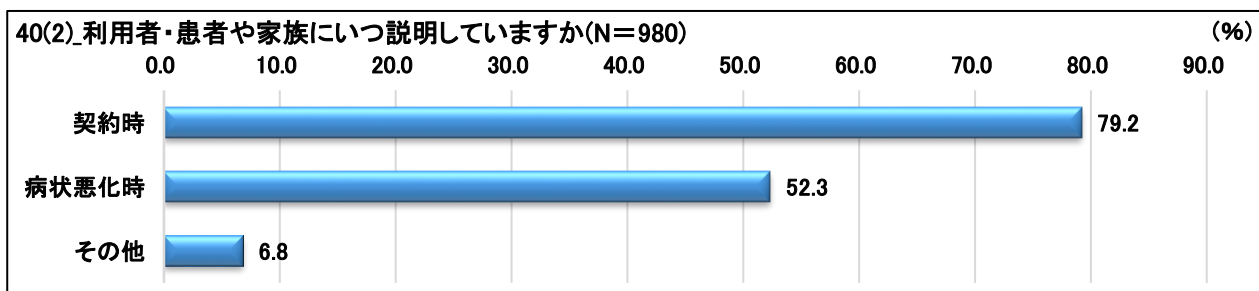
39 利用者・患者の急変時の対応についてサービス担当者会議などで話し合い、多職種間で情報を共有できていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。(1つ選択)



40- (1) 利用者・患者の急変時の対応について、利用者・患者や家族へ説明していますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。(1つ選択)



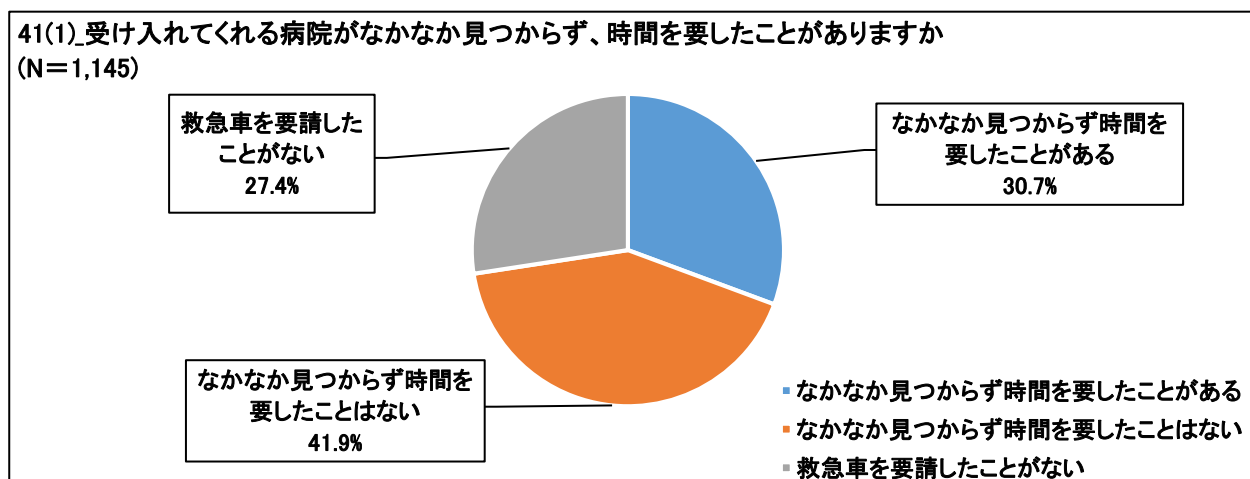
40- (2) 40- (1) で「①説明している」と答えた方、利用者・患者や家族にいつ説明していますか。あてはまるもの全てに○をつけてください。(複数選択)



40- (3) 40- (1) で「②説明していない」と答えた方、理由は何ですか？

- ・全てを説明すると不安・心配をおおることになるため（診療所・歯科）
- ・必要性を感じない（歯科）
- ・そのような状況、機会がないため（歯科）
- ・かかりつけ医、病院から説明があつているため（薬局）
- ・在宅を行っていないため（歯科・薬局）
- ・ケアマネジャーが説明しているため（訪問介護・短期入所）

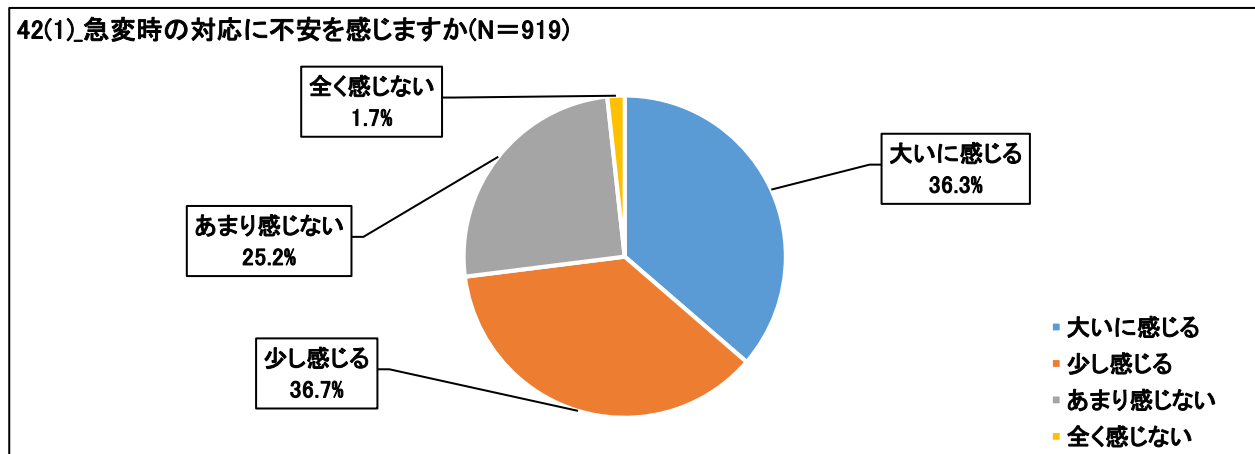
41- (1) 病院以外にお伺いします。利用者・患者の急変時に救急車を要請した際に、受け入れてくれる病院がなかなか見つからず、時間を要したことがありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。（1つ選択）



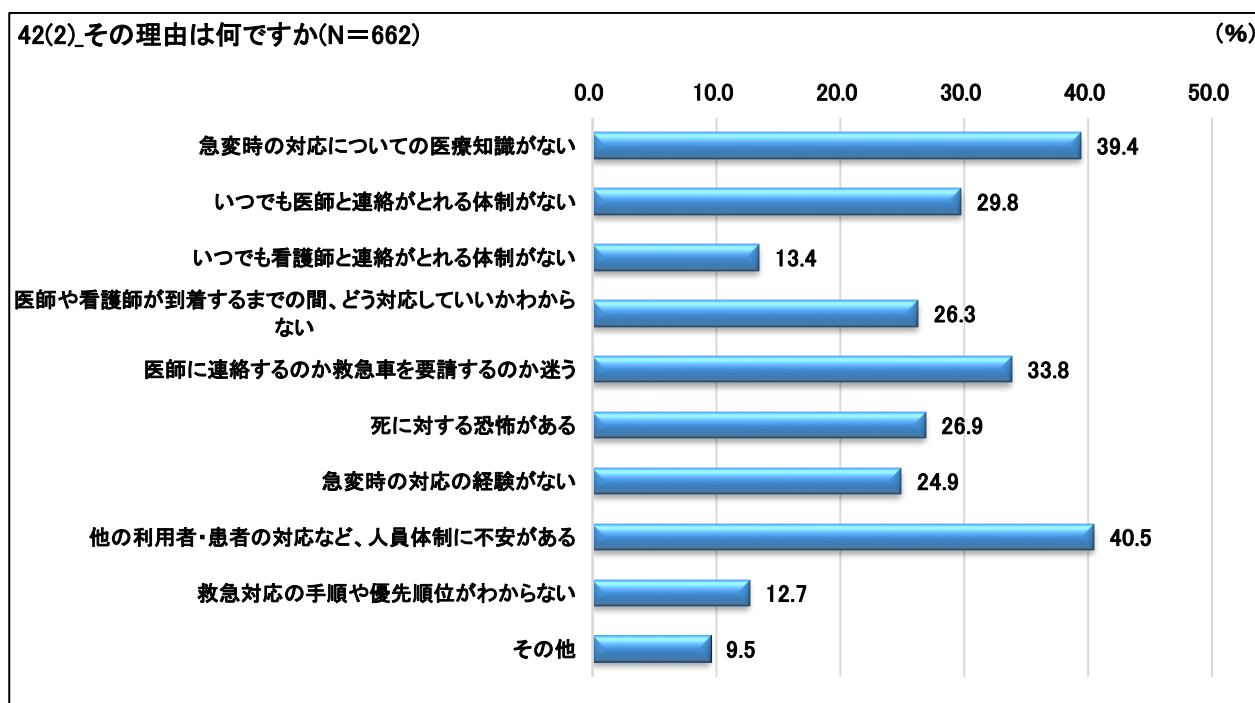
41- (2) 病院以外にお伺いします。41- (1) で「①なかなか見つからず時間を要したことがある」と答えた方、受け入れ病院が見つかりにくかった状況について具体的にご記入ください

- ・精神疾患、認知症があると受け入れ先が限られる（病院・診療所・訪問看護・居宅・小規模多機能・老健・GH・サ高住）
- ・コロナウイルス感染症対応で空床がなかった（診療所・訪問看護・包括・居宅・小規模多機能・通所介護・通所リハ・短期入所・特養・老健・有料・GH・養護・サ高住）
- ・コロナ禍で患者の発熱がある場合は受け入れまでに時間がかかる（診療所・訪問看護・居宅・訪問介護・小規模多機能・通所介護・通所リハ・短期入所・特養・老健・有料・GH・サ高住）
- ・その疾患の専門医がいなかったため断られた（診療所・訪問看護・包括・居宅・訪問介護小規模多機能・短期入所・特養）
- ・かかりつけ病院だが輪番日ではないため受け入れ拒否があつた（訪問看護）
- ・休日・早朝夜間等の時間帯で対応できないため（診療所・訪問看護・包括・居宅・訪問介護・通所介護・短期入所・特養・サ高住）
- ・満床のため断られた（診療所・訪問看護・包括・居宅）
- ・高齢であるため断られた（短期入所・有料・特養・ケアハウス）

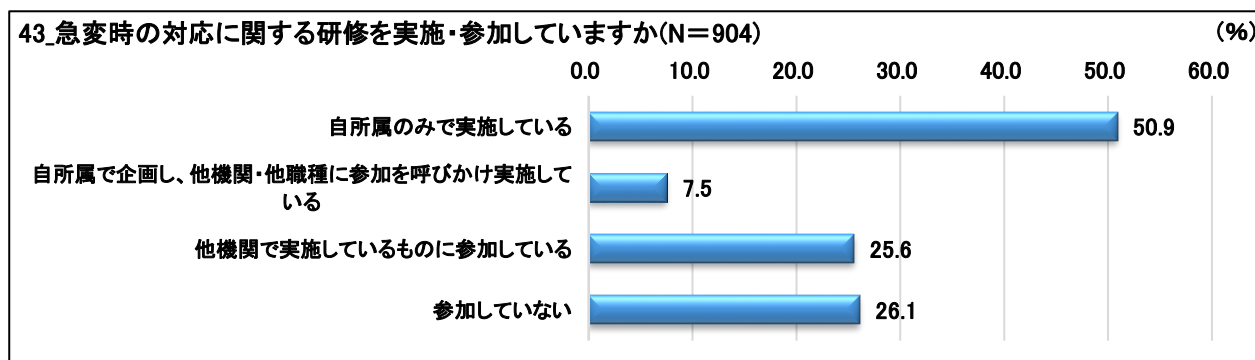
42- (1) 病院・診療所以外にお伺いします。急変時の対応に不安を感じますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。(1つ選択)



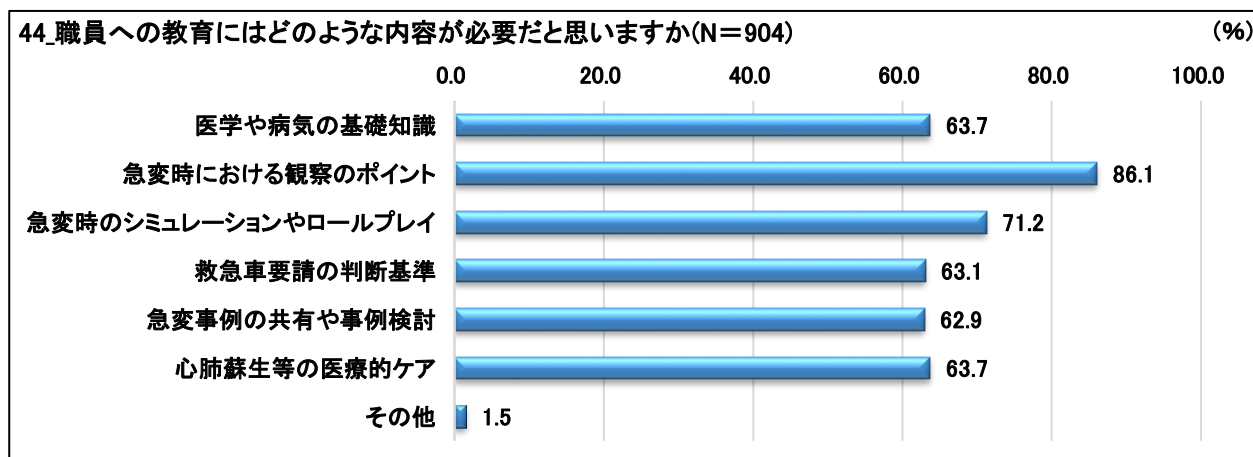
42- (2) 病院・診療所以外にお伺いします。42- (1) で「①大いに感じる」、「②少し感じる」と答えた方、その理由は何ですか。あてはまるもの全てに○をつけてください。(複数選択)



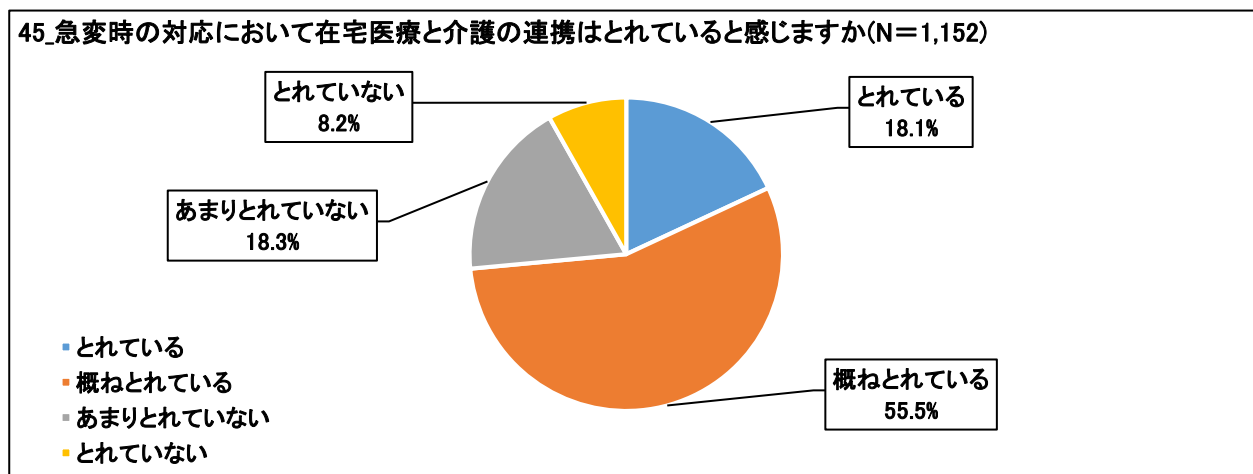
43 病院・診療所以外にお伺いします。急変時の対応に関する研修を実施・参加していますか。あてはまるもの全てに○をつけてください。(複数選択)



44 病院・診療所以外にお伺いします。急変時の対応に関する職員への教育にはどのような内容が必要だと思えますか。あてはまるもの全てに○をつけてください。(複数選択)



45 急変時の対応において在宅医療と介護の連携はとれていると感じますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。(1つ選択)



46 現状の救急医療体制で改善してほしいことがあればお書きください

項目	具体的意見（抜粋）
輪番病院体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・輪番病院を増やしてほしい ・当直医師の情報（診療科等）を開示する ・どんな患者でも受け入れられる体制の確立 ・内科外科専門問わず全般的に対応できる医師を当直にあててほしい
高齢者の救急体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者は急性期病院でなく、かかりつけ医や慢性期病院、回復期病院が主に対応する体制づくり
精神科救急の体制整備	<ul style="list-style-type: none"> ・せん妄、自殺企図、認知症等がある患者を受け入れる体制を整えてほしい
電話相談システム	<ul style="list-style-type: none"> ・介護職が救急要請する際に相談するような場所がほしい
救急隊の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・これくらいで呼ばないでほしいというような態度 ・高圧的な態度 ・怒鳴られた経験がある介護職も多い ・救急搬送を躊躇する要因にもなるので家族や介護職に寄り添ってほしい
ACP の反映	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の ACP が反映されないことがある（蘇生を望んでいない人が蘇生をされたり等）
介護職に救急車同乗を求めないでほしい	<ul style="list-style-type: none"> ・その後の訪問等に影響が出る ・対応しても報酬はない
個人情報の取り扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・救急隊からは救急車要請時、多くの情報を聞かれるが、搬送後に消防に搬送先をきくと個人情報なので教えられないといわれる
救急隊や搬送先病院が必要な情報を事前に知りたい	<ul style="list-style-type: none"> ・どのような項目が必要なのか事前に知りたい ・書式等統一してもらえれば聞き取り時間の短縮になると思う

47 急変時の対応を行うにあたっての在宅医療・介護の連携における課題とその解決策や提案事項を具体的に記入してください

課題	解決策
急変時の対応について家族・関係者間で統一されていない	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃からの ACP と関係者間での共有
介護職の急変時に対する不安が大きい	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会の開催 ・緊急時対応マニュアル・シートの作成 ・シミュレーションの機会の確保 ・急変時に起こりうる症状、対応方法の共有 ・医療職に気軽に相談できる関係づくり
急変時に介護職から医療職へ伝達すべき事項がわからない	<ul style="list-style-type: none"> ・伝達が必要な項目をリスト、シート化し共有しておく
輪番病院における専門医の不在	<ul style="list-style-type: none"> ・総合専門医の確保、配置
土日・夜間に主治医に連絡がつかないことがある	<ul style="list-style-type: none"> ・いつでも連絡のつく連絡先の確認と共有
ヘルパーに救急車同乗を求められる	<ul style="list-style-type: none"> ・余裕のある人材配置 ・報酬をつける